News Release
令和8年9月吉日

（公財）沖縄県文化芸術振興会

» 令和8年度美術館コレクションギャラリー企画展

クムイの淵に立つ巨人ー山城見信

開催のお知らせ

山城見信（1937–2023）は、戦後沖縄美術を語るうえで欠かすことのできない作家であり、特別支援学校において土の造形教育を実践した教育者としても広く知られています。子どもたちと取り組んだ造形活動は、身体性を重視した独自の教育実践として高く評価され、沖縄におけるアール・ブリュットの先駆的試みとなりました。

その後、沖縄県立芸術大学で後進の育成に携わりながら、紙など身近な素材を用いて、沖縄の記憶や身体感覚を深く探究する表現を展開しました。素材と身体、土地の記憶が響き合う山城の創造世界は、戦後沖縄美術の精神史を読み解くうえでも重要な位置を占めています。

本展では、山城見信が遺した絵画造形と思索の核心に迫り、その創作の全体像を多角的に紹介します。会期中には初日のオープニング・ギャラリートークを皮切りに、山城氏と親交のあった関係者によるトークイベントで、作品に通底する精神史的背景や同時代の表現との交差を立体的に読み解きます。さらに担当学芸員によるキュレータートークも実施し、山城の創造世界をより深く味わう機会を提供します。

【開会式・関連催事概要】

■ 開会式
日時：９月１９日（土）１０：００～

■ オープニング・ギャラリートーク
日時：９月１９日（土）
１０：３０～１１：３０

ゲスト：高良勉
（詩人/批評家）

場所：美術館コレクションギャラリー
１・２・ホワイエ

参加費：当日有効の美術館コレクション展
観覧チケットが必要です

■ トークイベント「山城見信を語る①」
日時：９月２０日（日）
１４：００～１７：００

ゲスト：〈第１部〉
山城知佳子（映像作家、美術家/
東京藝術大学大学院映像研究科 教授）
ゲスト：〈第２部〉
翁長直樹（美術評論家/
元沖縄県立博物館・美術館 副館長）
おおしろ健（俳人）

場所：美術館講座室（５０席）

参加費：無料　※事前予約制
９月４日（金）より電話、来館（総合案内）
WEBにて受付開始

■ トークイベント「山城見信を語る②」
日時：９月２７日（日）
　　１４：００～１７：００

ゲスト：大山健治
　（映像作家/沖縄国際大学准教授）
　田中睦治
　（美術家/沖縄県立芸術大学名誉教授）
　佐喜眞道夫
　（佐喜眞美術館館長）
　下地幸夫
　（しゃことんすはりきゅういん・鍼灸師）

場所：美術館講座室（５０席）

参加費：無料　※事前予約制
　９月４日（金）より電話、来館（総合案内）
　WEBにて受付開始

■ キュレータートーク
日時：１０月３０日（金）
　　１８：００～１９：００

解説者：豊見山愛
　（本展覧会担当主任学芸員）

場所：美術館コレクションギャラリー
　１・２・ホワイエ

参加費：当日有効の美術館コレクション展
　観覧チケットが必要です

【同時開催】

沖縄県立博物館・美術館 美術館コレクション展
　沖縄美術の流れーresonant　時代を超えて響き合う表現の系譜

第１章　描かれた"琉球・沖縄"ー近代美術の萌芽
第２章　戦後沖縄美術の基層ーニシムイの活動を中心に
第３章　復帰前後の美術動向ー社会状況との相関
第４章　表像の転換期ーウチナー・アイデンティティの形成
第５章　身体を紡ぐ、身体を語るー上原美智子と吉屋チルー

日時：令和８年９月１９日（土）～令和９年３月２８日（日）

場所：沖縄県立博物館・美術館 美術館コレクションギャラリー３

【お問合せ先】
沖縄県立博物館・美術館 指定管理者（公財）沖縄県文化芸術振興会
広報担当（石田・比澤）【TEL】098-941-8200【FAX】098-941-2392